

ＰＣＢ廃棄物対策推進費補助金

７００百万円（１，５００百万円）

廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課

１．事業の必要性・概要

国の主導のもと日本環境安全事業株式会社を活用し、全国的なＰＣＢ廃棄物の処理体制の整備を図っているが、ＰＣＢ廃棄物の処理費用は通常の廃棄物に比べ相当高額とならざるを得ない。

そのため、処理費用の負担能力の小さい中小事業者が保管するＰＣＢ廃棄物の早期かつ円滑な処理を進めるため、ＰＣＢ廃棄物処理基本計画及び独立行政法人環境再生保全機構法に基づき、国、都道府県からの補助金による基金を独立行政法人環境再生保全機構に造成してきた。今後も、引き続き、中小事業者等のＰＣＢ廃棄物処理に係る費用負担を軽減するための助成を行い、ＰＣＢ廃棄物の早期処理を促進する。

２．事業計画（業務内容）

中小事業者等のＰＣＢ廃棄物処理に係る費用負担を軽減するための助成を行う基金の造成を引き続き進める。

３．施策の効果

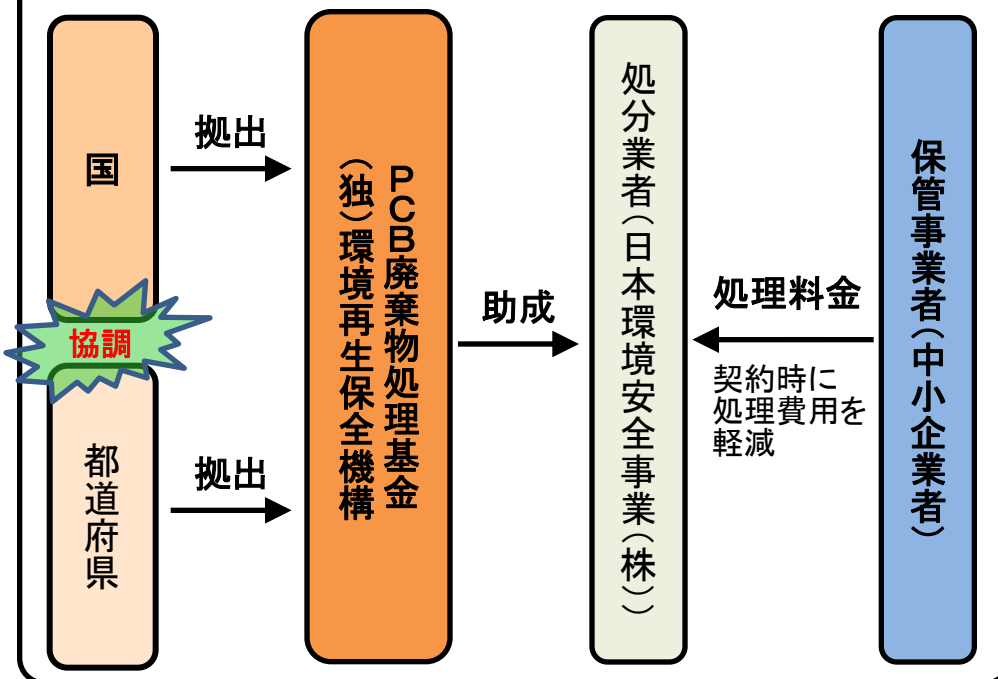
中小事業者等のＰＣＢ廃棄物処理に係る費用負担を軽減するための助成を行うことで、ＰＣＢ廃棄物の早期処理の促進が図られる。

PCB廃棄物対策推進費補助金

平成26年度予算(案)額 700百万円
(平成25年度予算額1,500百万円)

- ◆ 国及び都道府県の協調補助により、PCB廃棄物処理基金を造成
- ◆ 中小企業者がPCB廃棄物を処分業者(現在は日本環境安全事業株式会社)に処分委託する際にその処理費用を軽減

基金による中小企業者助成の流れ(イメージ)



助成実績

	助成台数	助成金額(百万円)
H17～ H19	1,984	374
H20	3,994	701
H21	6,317	1,160
H22	7,684	1,464
H23	9,212	1,716
H24	12,528	2,447

→処理の本格化に伴い、助成実績は年々増加